



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月3日 東

上場会社名 株式会社パーカーコーポレーション 上場取引所
 コード番号 9845 URL <http://www.parkercorp.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 善和
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部長 (氏名) 山崎 敏男 (TEL) 03-5644-0600
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	11,213	△1.3	616	△19.0	673	△11.3	442	9.6
27年3月期第1四半期	11,362	37.8	760	208.6	759	89.5	403	65.5

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 184百万円(△12.4%) 27年3月期第1四半期 210百万円(△81.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	17.07	—
27年3月期第1四半期	15.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	43,529	23,139	48.1
27年3月期	44,301	23,017	47.2

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 20,937百万円 27年3月期 20,913百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,300	1.0	1,100	△19.0	1,230	△10.5	720	△26.6	27.79
通期	47,000	△6.0	2,360	△21.4	2,680	△16.7	1,680	△19.8	64.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	26,801,452株	27年3月期	26,801,452株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	898,678株	27年3月期	898,185株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	25,902,897株	27年3月期1Q	25,907,267株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では回復基調ながらややペースダウンも見られますが、欧州では先進国が牽引し緩やかな回復基調を継続しています。また、アジア主要国では、中国の成長ペースがやや低下傾向にありますが、総じて世界経済は緩やかな回復基調となりました。

わが国経済につきましては、企業収益や雇用・所得環境の改善により緩やかな回復基調を続けておりますが、中国や欧州の経済情勢の影響などもあり不安定な状況で推移しました。

このような経済情勢の下、当社グループでは主力の自動車業界や家電業界の生産動向に注力しながら、当社製商品の継続的な製造販売活動とマーケティング力の強化によるグローバルな適地生産体制の拡大を推進してまいりました。

その結果、当社グループの第1四半期の連結業績は、売上高11,213百万円（前年同期比1.3%減）、営業利益は616百万円（前年同期比19.0%減）、経常利益は673百万円（前年同期比11.3%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益442百万円（前年同期比9.6%増）となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

・機械部門

食品機械や食品材料及び試験機械の販売は順調に推移しましたが、自動車用内装製造設備の大型物件に売上延期が発生したことにより営業損失となりました。

当部門の売上高は、776百万円（前年同期比83.4%増）、営業損失は35百万円（前年同期の営業損失は93百万円）となりました。

・化成品部門

自動車業界向け製造販売は、国内では顧客の減産もあり低調に推移しました。中国市場では在庫調整などの影響もありましたが、同市場での製造販売は順調に推移し、メキシコでは北米市場向けが好調に推移しました。またインドでの製造販売も順調に推移しております。

当部門の売上高は3,747百万円（前年同期比4.3%増）、営業利益は363百万円（前年同期比14.9%減）となりました。

・化学品部門

一般工業用ケミカル及び特殊ケミカルの製造販売は国内では低調に推移し、中国での製造販売は堅調に推移しました。

当部門の売上高は1,284百万円（前年同期比0.9%減）、営業利益は23百万円（前年同期比291.4%増）となりました。

・産業用素材部門

家電用防音材の製造販売は、円安の影響もありましたが国内、海外とも順調に推移しました。自動車用防音材の製造販売は、国内での自動車メーカーの減産により厳しい状況で推移しました。なお、前連結会計年度末に中国子会社1社が持分比率の変更により連結子会社から持分法適用会社となっております。

当部門の売上高は3,741百万円（前年同期比19.2%減）、営業利益は156百万円（前年同期比61.8%減）となりました。

・化工品部門

アジア市場におけるファインケミカル製造販売は、成長鈍化の中国の影響があり低調に推移しましたが、国内でのカーケアケミカルは天候にも恵まれ、製造販売が好調に推移しました。

当部門の売上高は1,008百万円（前年同期比22.0%増）、営業利益は59百万円（前年同期比1,976.0%増）となりました。

・その他部門

中国市場での商品販売が順調に推移したこと、中国やロシアからの輸入販売が好調に推移したことに加え、ロシアへの輸出販売が増加したことにより増収増益となりました。

当部門の売上高は654百万円（前年同期比11.2%増）、営業利益は48百万円（前年同期比475.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ771百万円減少し、43,529百万円となりました。主な要因は、AK.PARKER(THAILAND)CO.,LTD.を当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めたため、総資産が増加(413百万円)しましたが、受取手形及び売掛金の減少(424百万円)、商品及び製品の減少(191百万円)、保有株式の時価の下落及びAK.PARKER(THAILAND)CO.,LTD.を連結範囲に含めたこと等による投資有価証券の減少(797百万円)があったことによるものです。

負債は前連結会計年度末と比べ892百万円減少し、20,390百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少(320百万円)、前受金の取崩等によるその他流動負債の減少(78百万円)、賞与引当金の減少(232百万円)によるものです。

純資産は前連結会計年度末と比べ121百万円増加し、23,139百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加(329百万円)、その他有価証券評価差額金の減少(380百万円)、為替換算調整勘定の増加(59百万円)、非支配株主持分の増加(97百万円)によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結会計期間における業績は概ね計画通りに推移しており、前回公表の計画(平成27年5月12日付決算短信)に修正はありません。また、今後におきましても、経済環境や市場動向を注視し、業績予想の適切な開示に努めてまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,282,638	6,432,035
受取手形及び売掛金	11,680,578	11,256,047
商品及び製品	3,428,765	3,236,902
仕掛品	456,708	482,574
原材料及び貯蔵品	1,035,525	1,147,202
繰延税金資産	227,791	220,715
その他	910,834	914,644
貸倒引当金	△17,377	△17,535
流動資産合計	24,005,465	23,672,587
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,993,251	8,125,021
減価償却累計額	△4,768,547	△4,854,621
建物及び構築物(純額)	3,224,704	3,270,400
機械装置及び運搬具	6,671,307	6,890,101
減価償却累計額	△4,824,229	△4,923,687
機械装置及び運搬具(純額)	1,847,077	1,966,414
土地	6,100,219	6,179,881
リース資産	455,948	431,283
減価償却累計額	△249,391	△248,699
リース資産(純額)	206,557	182,584
建設仮勘定	183,366	156,896
その他	3,390,672	3,483,366
減価償却累計額	△2,873,538	△2,905,563
その他(純額)	517,133	577,802
有形固定資産合計	12,079,058	12,333,980
無形固定資産		
リース資産	2,808	2,607
のれん	915	801
その他	343,495	388,369
無形固定資産合計	347,220	391,778
投資その他の資産		
投資有価証券	5,821,646	5,024,172
長期貸付金	299,194	299,194
繰延税金資産	157,469	156,915
その他	1,780,340	1,839,844
貸倒引当金	△189,275	△188,973
投資その他の資産合計	7,869,375	7,131,153
固定資産合計	20,295,653	19,856,911
資産合計	44,301,119	43,529,499

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,237,023	6,916,229
短期借入金	3,048,167	3,180,596
1年内返済予定の長期借入金	526,672	526,672
リース債務	112,341	101,586
未払法人税等	357,302	239,633
賞与引当金	534,442	301,742
その他	1,629,434	1,550,932
流動負債合計	13,445,384	12,817,393
固定負債		
長期借入金	4,861,646	4,779,978
リース債務	108,568	94,044
繰延税金負債	922,541	789,147
役員退職慰労引当金	223,330	232,782
退職給付に係る負債	1,536,370	1,497,511
資産除去債務	15,613	15,745
その他	169,929	163,794
固定負債合計	7,837,999	7,573,002
負債合計	21,283,383	20,390,396
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,201,205	2,201,205
資本剰余金	2,277,399	2,277,399
利益剰余金	12,410,062	12,739,677
自己株式	△206,233	△206,523
株主資本合計	16,682,433	17,011,758
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,036,515	2,656,207
繰延ヘッジ損益	△8,010	1,326
為替換算調整勘定	1,227,067	1,286,296
退職給付に係る調整累計額	△24,694	△18,578
その他の包括利益累計額合計	4,230,877	3,925,252
非支配株主持分	2,104,424	2,202,091
純資産合計	23,017,735	23,139,102
負債純資産合計	44,301,119	43,529,499

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	11,362,737	11,213,106
売上原価	8,486,954	8,446,332
売上総利益	2,875,783	2,766,773
販売費及び一般管理費	2,114,924	2,150,344
営業利益	760,858	616,428
営業外収益		
受取利息	6,322	8,148
受取配当金	22,844	23,031
持分法による投資利益	14,773	16,499
為替差益	-	11,359
その他	30,114	20,922
営業外収益合計	74,054	79,961
営業外費用		
支払利息	25,143	16,173
為替差損	41,145	-
その他	9,580	6,702
営業外費用合計	75,869	22,875
経常利益	759,043	673,514
特別利益		
固定資産売却益	1,784	-
関係会社出資金売却益	934	-
保険差益	24,790	-
特別利益合計	27,509	-
特別損失		
固定資産売却損	-	4,392
固定資産除却損	2,059	-
減損損失	1,442	-
特別損失合計	3,501	4,392
税金等調整前四半期純利益	783,051	669,121
法人税、住民税及び事業税	250,334	163,961
法人税等調整額	△2,631	2,162
法人税等合計	247,702	166,123
四半期純利益	535,348	502,998
非支配株主に帰属する四半期純利益	131,673	60,728
親会社株主に帰属する四半期純利益	403,674	442,269

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	535,348	502,998
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,317	△284,196
繰延ヘッジ損益	△2,365	9,337
為替換算調整勘定	△273,532	28,685
退職給付に係る調整額	1,431	6,192
持分法適用会社に対する持分相当額	△19,498	△78,943
その他の包括利益合計	△325,282	△318,924
四半期包括利益	210,066	184,073
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	249,581	136,644
非支配株主に係る四半期包括利益	△39,514	47,428

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年6月26日 定時株主総会	普通株式	77,722	3.0	平成26年3月31日	平成26年6月27日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年6月25日 定時株主総会	普通株式	77,709	3.0	平成27年3月31日	平成27年6月26日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	機械部門	化成品 部門	化学品 部門	産業用 素材部門	化工品 部門	計				
売上高										
外部顧客への売上高	423,551	3,594,075	1,296,149	4,633,632	826,601	10,774,010	588,727	11,362,737	—	11,362,737
セグメント間の 内部売上高又は振替高	10,405	237,557	17,594	93,803	115	359,476	30,537	390,013	△390,013	—
計	433,957	3,831,633	1,313,744	4,727,435	826,716	11,133,487	619,264	11,752,751	△390,013	11,362,737
セグメント利益又は 損失(△)	△93,315	427,264	6,058	409,561	2,855	752,423	8,435	760,858	—	760,858

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油関連商品・不動産賃貸を含んでおります。

2 報告セグメントの利益と四半期連結損益計算書の営業利益との差額は、「その他」の区分の利益であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	機械部門	化成品 部門	化学品 部門	産業用 素材部門	化工品 部門	計				
売上高										
外部顧客への売上高	776,840	3,747,161	1,284,598	3,741,911	1,008,048	10,558,560	654,545	11,213,106	—	11,213,106
セグメント間の 内部売上高又は振替高	4,973	55,938	16,646	54,310	421	132,289	204,175	336,465	△336,465	—
計	781,813	3,803,099	1,301,245	3,796,221	1,008,470	10,690,850	858,720	11,549,571	△336,465	11,213,106
セグメント利益又は 損失(△)	△35,055	363,460	23,713	156,489	59,277	567,885	48,543	616,428	—	616,428

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油関連商品・不動産賃貸を含んでおります。

2 報告セグメントの利益と四半期連結損益計算書の営業利益との差額は、「その他」の区分の利益であります。